

第9回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞 受賞

きみつ少年少女合唱団設立20周年記念

# 復興応援メモリアルコンサート

## 「とどけ歌の力 vol. 9」


kimitsu junior chorus



2021  
土曜日 10.23 開演 14:00  
開場 13:30

仙台電力ホール

共演／「大地と海と人のうた」を歌う会仙台・大阪

- 【主催】 きみつ少年少女合唱団(千葉県)  
【共催】 「大地と海と人のうた」を歌う会仙台  
東松島市教育委員会  
特定非営利活動法人東松島市芸術文化振興会  
【協力】 君津市教育委員会 ひろせ合唱の会  
【助成】 第9回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞  
、 東日本大震災を機にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とサントリーホールディングス(株)からの寄附のもと、公益財団法人サントリー芸術財団に設立された基金の助成事業です。クラシック音楽を主体とする演奏活動・音楽普及活動等が対象の応募制で、音楽を通じ被災地または日本全国に活力を与え続けたい願いから2012年から10年間行います。  
<http://suntory.jp/fund/>  
【後援】 仙台市教育委員会 (公財)仙台市市民文化事業団  
千葉県少年少女合唱連盟 宮城県合唱連盟 千葉県合唱連盟  
朝日新聞仙台総局 tbc東北放送  河北新報社

### 新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願い致します

- ご来場の際は、常時マスク着用、手指の消毒、検温にご協力ください。
- 体調のすぐれない方、37.5度以上の熱のある方は、ご入場をお断わりさせていただきます。
- ご入場の際は、チケットに氏名・連絡先のご記入をお願い致します。

お問い合わせ／君津市教育委員会 生涯学習文化課 TEL 0439-56-1380

「大地と海と人のうた」を歌う会仙台実行委員会 090-8614-3068 (佐賀)



千葉県 君津市  
教育委員会 教育長  
粕谷 哲也

本日、きみつ少年少女合唱団の「復興応援メモリアルコンサート〜とどけ歌の力 vol.9〜」が、開催地の皆様方のご理解・ご協力によって開催できますことを大変嬉しく思います。

今年で9回目を迎える「復興応援コンサート」は、前回から2年ぶりとなりますが、再び東北の皆様の前で合唱を披露し、支援の気持ちをお伝えできることは嬉しい限りです。きみつ少年少女合唱団の活動の意義が垣間見える瞬間でもあり、皆様にいつも温かく迎えていただけることが何より光栄に思います。コンサートの回を重ねるごとに協力の輪が広がり、共演する方々との絆が深まっていることを感じております。

きみつ少年少女合唱団は平成12年に、「子どもたちが合唱をとおして、心身ともに健やかに育ち、君津の音楽文化の向上のため、そして、やがて世界へはばたくようすばらしい合唱団となる」ことを目標に結成され、幅広く活躍するまでに成長してきました。

今回は、コロナ禍という厳しい状況ながら、団員は皆様とお会いできるのを楽しみに今日まで練習を重ねてまいりました。子どもたちの歌声で、コンサートにご来場いただいた皆様方に少しでも元気をお届けできれば幸いです。

結びに、本コンサートの開催にあたってご支援いただきました関係者の皆様に心からお礼を申し上げますとともに、コンサートの成功と、会場の皆様のご健勝とご多幸、東北の復興を祈念いたしまして、あいさついたします。



宮城県 東松島市  
教育委員会 教育長  
志小田 美弘

「きみつ少年少女合唱団 復興応援メモリアルコンサート〜とどけ歌の力 vol.9〜」が開催されることを心からうれしく思います。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止を余儀なくされましたが、これまで開催されてきた東日本大震災の復興応援コンサートを通じた君津市の子どもたちとの音楽を通じた交流は、本市の芸術文化活動において、大きな財産となっております。

今年も貴合唱団のすばらしい歌声と見事なパフォーマンスを期待するとともに、本市の少年少女合唱教室の子どもたちが、皆さまとの音楽活動を通じて、豊かな心が育まれていくことを期待しております。

震災から10年、またコロナ禍にあっても、これまで培ってきた“絆”がさらに深まることを期待するとともに、これまでのご支援に敬意と感謝を申し上げます、挨拶いたします。



宮城県 仙台市  
教育委員会 教育長  
福田 洋之

本日、きみつ少年少女合唱団「復興応援メモリアルコンサート〜とどけ歌の力 vol.9」が盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。

また、きみつ少年少女合唱団が設立20周年を迎えられたとのこと、誠におめでとうございます。この復興応援コンサートは、東日本大震災翌年の平成24年度から、宮城県内で開催され、今回で9回目を数えると同っております。この間、歌の力で被災地に大きな感動と励ましを届けていただいていることに感謝申し上げますとともに、令和元年度に続く、ここ仙台での開催を大変嬉しく思っております。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中で、感染予防対策を行いながら活動を続けるにあたっては、さまざまなご苦勞があったものと推察いたします。困難な状況を乗り越えて、団員の皆さん、指導者の方々が取り組まれた成果が、素晴らしい歌声となってホールに響くことを期待しております。

結びに、仙台市での開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、きみつ少年少女合唱団の益々のご発展と、会場の皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉いたします。

# “とどけ歌の力” いつまでも

きみつ少年少女合唱団  
常任指揮者・指導者・構成・演出

石川 真奈美



このような状況下にもかかわらず、お時間を割いて本公演にご来場頂きまして誠に有り難うございます。マスクの上から覗く皆様の温かい瞳が、不安を全て吹き飛ばしてくれます。本日の公演は、設立後20年の中で“最も厳しい条件の中開催した、最も温かい演奏会”として本団の歴史に刻まれます。

震災から10年。私たちの思いに共感し、名曲「前へ」や初演のアレンジ曲を携え、第3部で指揮をしてくださる、作曲家の佐藤賢太郎先生。「大地と海と人のうた」の作曲者であり、弦楽アレンジを加え、この曲をより豊かに膨らめてくださった山中千佳子先生。日本の音楽界を牽引する仙台フィル管弦楽団の犬友先生をはじめとする、弦楽アンサンブルの皆様。宮城県出身の声楽家大内様やピアニストの渡辺様。更に「大地と海と人のうたを歌う会“大阪”」から(豊中混声・豊中少年少女合唱団指揮者)西岡先生が、歌い手としておいでくださいました。

そして、何より、千田彰武先生率いる「大地と海と人のうたを歌う会“仙台”」の皆様、佐賀先生(事務局長)をはじめとする凄腕の局員の皆様のご協力無しにこの演奏会は運営できません。仙台市が誇る優れた合唱団から参加して下さる100名越えの会員の皆様のマンパワーには、圧倒されるばかりです。今回は、MMC♪天使合唱団の子どもたちも「大地」の仲間に加わってくださいませ。「歌友」となった東松島合唱教室の皆様との共演は、今回の延期により叶いませんでしたが、友情は揺るぎません。

本公演の原点は、①東日本大震災からの復興を歌で応援すること ②震災の事実とそれを乗り越えようと努力してこられた人々のことを歌で後世に伝えることです。

これまで、私たちが出会った被災地の方々は、“笑顔で強く生き、自分が苦しくても他人に優しくできる人々”ばかりでした。2年前、私たちが台風15号の被災者となった際、いち早く東松島や仙台から支援物資を届けてくださった方に「ご自身の街の復興も完了していないのに、なぜこんなに助けてくださるのですか？」と尋ねました。皆様は口をそろえて「大変なのを知っているからですよ。」と即答されました。これまで、復興の応援をしてきたと言いつつ、実は我々の方が応援され、励まされていたのです。

被災地の皆様の豊かな人間性に感銘を受け、私達は、延期してでも開催しようと決断することができました。感謝してもしきれません。

団員は、本公演の開催のために自分を律してコロナにかかるまいと健康維持に努めてきました。何が何でも、被災地の皆様と共演できるこの舞台に胸を張って堂々と立ちたかったからです。

人としての強い生き方を教えてくださった被災地の皆様、本公演の実現にご尽力くださった全ての皆様に感謝と復興への祈りをこめ、団員・ピアニスト・舞台スタッフ・保護者会、事務局・指導陣の総力をあげ「とどけ歌の力」を合い言葉に一音入魂の歌をお届けします。

まるで、開演の合図のように、団員の高鳴る鼓動が聞こえてきました。さあ、仙台・大阪・君津が、一体となった渾身の演奏をどうぞ、お楽しみください。

## プロフィール

NHK全国学校音楽コンクール千葉県大会金賞・関東甲信越大会銅賞。TBS子ども音楽コンクール東日本代表演奏会出場等、入賞多数。

これまでに、千葉県教育奨励賞・千葉県教育委員会「授業の達人」認定。文部科学大臣優秀教員表彰。

現在、千葉県君津市立南子安小学校教諭(音楽専科)。



司会・指導者  
伊藤 玲子

君津市優秀教員第一号。  
元君津市教育研究会音楽部会長。  
元千葉県君津市小学校教諭。  
現在、千葉県君津市立外箕輪小学校にて学習サポート。



ピアニスト  
鈴木 花織

聖徳大学音楽文化学科(現音楽学部)ピアノコース首席卒業。ピアノを樋口美智子、清水美保子、後藤富美雄、ピアノ伴奏法を佐藤鈴子、合唱伴奏を前田勝則の各氏に師事。  
在学中から特にアンサンブル活動に力を入れ、近年は合唱や声楽のピアニストとして各方面から絶大な信頼を得、演奏会はもちろん、コンクール、国内外演奏旅行、レコーディング等、多数の合唱団や声楽家と共演。初演にも多く携わっている。



ピアニスト  
山本 貴美子

5歳よりピアノを始める。1994年より渡米し1998年ジョージア州カレッジ音楽学部ピアノ科卒業。その後、ジョージア大学大学院に進学。2004年博士課程修了。音楽博士号取得。1996年Josef Hofmann Piano Competition第3位。2004年Atlanta Steinway Music Award受賞。  
留学中米国でソロと室内楽両分野に渡って数々の演奏活動を行う。これまでにThe Atlanta Community Orchestra, The University Of Georgia Symphonyと共演。  
松本ピアノ・オルガン保存会会員。君津市文化協会会員。

## Special Guest

### 作曲家・指揮者 佐藤 賢太郎 (Ken-P)



1981年静岡県浜松市出身。静岡県立浜松西高等学校卒業後、渡米。サンタモニカ・カレッジにて映画と音楽の学位を取得後、カリフォルニア州立大学ノースリッジ校にてメディア作曲科で学士、および大学院合唱指揮科で修士を取得。米国ロサンゼルス・ハリウッドで学んだ作編曲家として、主にTV・映画・ゲーム音楽のジャンルにオーケストラ、ジャズ、合唱などを主体とした音楽を提供する。特に合唱のジャンルでは、ミサ曲がヴァチカン市国で演奏されるなど、宗教曲・世俗曲の両面において、教会や合唱関係者から高い評価を受けている。

また、指揮者・指導者として、国内外でのゲスト指揮・指導やワークショップを行うと共に、音楽ハード・ソフトの制作や海外オーケストラ録音の仲介、芸術及び国内外の法律や知的著作物関連の書籍出版、作詞、日本語および英語ナレーションなど、多方面で活躍している。  
ニックネームは ken - P (ケンピー)。どの言語圏の方にもすぐ覚えてもらえて便利。

### 作曲家 山中 千佳子



東京藝術大学在学中に第74回日本音楽コンクール入選、武満徹賞3位、ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門にて2つの特別賞等々を受賞している。山中氏が被災地の岩手県と福島県にボランティアとして人々に寄り添い、復興を願う中で、混声合唱曲「大地と海と人のうた」は生まれた。2013年、同曲は田中信昭氏の指揮で東京混声合唱団ときみつ青少年少女合唱団より君津市において初演された。この歌を歌い継ぎたいと考えたきみつ青少年少女合唱団の依頼により女声合唱曲に編曲され、2015年に全音楽譜出版社から出版された。

大阪や岡山でもコンサートでこの曲が演奏されている。東日本大震災の被災地においては、東松島市・山元町・仙台市で演奏され、好評を博している。

### ソプラノ 大内 美佳



宮城県白石市出身。私立常盤木学園高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。聖徳大学大学院音楽文化研究科博士課程修了。これまでに中村優子、島崎智子、高橋大海の各氏に師事。  
日本声楽アカデミー会員。二期会準会員。

### ピアノ 渡辺 真理



宮城学院女子大学音楽科ピアノ専攻卒業。宮城教育大学非常勤講師、日本演奏連盟、日本オルガン研究会会員。  
ピアニスト、オルガニストとして国内外で幅広く活躍している。

#### 【弦楽アンサンブル】

仙台フィルハーモニー管弦楽団

第1ヴァイオリン：ネストル・ロドリゲス

第2ヴァイオリン：大友 靖雅

ヴィオラ：御供 和江

元仙台フィルハーモニー管弦楽団

チェロ：石井 忠彦

フリー奏者(きみつ青少年少女合唱団保護者)

コントラバス：木村亜由美

#### 【共演団体名】

「大地と海と人のうた」を歌う会仙台

いずみオッチェンコール パナーシュ・クワイア コーロ・カナリーノ

フリーゲルあおば コール・はなみずき 混声合唱団グラン

コール杜のささやき 混声合唱団音里遊 こーる・ゆう

コール・ソレイユ ビバ・ボーイズ コール・オルゴール

MMC♪天使合唱団 他有志

練習ピアニスト／掛田瑠子 土井 譲

「大地と海と人のうた」を歌う会大阪 西岡茂樹

# PROGRAM

指揮・構成・演出  
石川真奈美

総合司会  
伊藤 玲子

ピアノ 鈴木 花織・山本貴美子



## 1st stage

### 感謝!再会の喜びを今

- |               |               |                   |
|---------------|---------------|-------------------|
| 1. スターウォーズ    | 作曲/ジョン・ウィリアムズ | } 編曲/佐藤賢太郎 (本月初演) |
| 2. 星に願いを      | 作曲/リー・ハーライン   |                   |
| 3. ジッパティードウーダ | 作曲/アリー・リュール   |                   |
| 4. 小さな世界      | 作曲/シャーマン兄弟    |                   |
| 5. ハイホー       | 作曲/フランク・チャーチル |                   |
| 6. 美女と野獣      | 作曲/アラン・メンケン   |                   |
| 7. ホールニューワールド | 作曲/アラン・メンケン   |                   |

～ 休憩・換気 (10分) ～



## 2nd stage

### 震災から10年 ～鎮魂と復興への祈り～

- ♪ 大内 美佳 (ソプラノ) pf: 渡辺 真理
1. アヴェマリア (カッチーニ)
  2. アメージンググレース
- ♪ きみつ少年少女合唱団
3. オリジナルスマイル 作詞/森 浩美 作曲/馬飼野康二 編曲/佐藤賢太郎
  4. 夜空ノムコウ (本月初演) 作詞/スガシカオ 作曲/川村 結花 編曲/佐藤賢太郎
- ♪ きみつ少年少女合唱団 & MMC ♪ 天使合唱団
5. にじ 作詞/新沢としひこ 作曲/中川ひろたか
- ♪ 「大地と海と人のうた」を歌う会仙台 (男声) 指揮: 千田 彰武
6. フィンランディア 作曲/ジャン・シベリウス 編曲/大泉 勉
- ♪ きみつ少年少女合唱団 & 「大地と海と人のうた」を歌う会仙台 (女声)
7. 瑠璃色の地球 作詞/松本 隆 作曲/平井夏美 編曲/源田俊一郎

～ 休憩・換気 (15分) ～



## 3rd stage

### 絆そして未来へ。弦楽の音色に包まれて

- ♪ きみつ少年少女合唱団 指揮: 佐藤 賢太郎
1. 夜空の記憶のどこかに 作詞・作曲・弦楽アレンジ/佐藤賢太郎 (本月初演)  
①星は何を ②七夕の想い ③花火と月と ③朧月夜の涙
  2. 前へ 作詞・作曲・弦楽アレンジ/佐藤賢太郎 (本月初演)
- ♪ きみつ少年少女合唱団 「大地と海と人のうた」を歌う会仙台・大阪
3. 大地と海と人のうた 作詞・作曲・弦楽アレンジ/山中千佳子 (本月初演)



## 祈り 癒し 絆

「大地と海と人のうた」を歌う会仙台 実行委員長 千田 彰武

2011年3月11日14時46分、未曾有の大災害が東日本を襲いました。地震、津波、そして人災により約30,000人の尊い命と住み慣れた家屋を失い、未だに故郷に帰ることを許されない人々が約40,000人もいます。あれから10年が過ぎました。被災地に住んで大切な家族・友人を亡くした方々は、今も時が止まったままの気持ちで生活されています。

津波碑に記された孫の名が 泣いているよに泪雨降る 河北新報日曜歌壇から 山元町 亀田 健さん

設立20周年を迎えた「きみつ少年少女合唱団」が、今年も「歌の力」で大災害からの復興を応援に来てくださいました。

私たち「大地と海と人のうた」を歌う会仙台では、被災された方々に合唱で祈りを捧げ、被災地に少しでも明るい日が訪れることを願い、共に、演奏会の準備を進めて参りました。この演奏会開催にお力添えを賜りました関係各機関に衷心から厚く御礼申し上げます。

### 「大地と海と人のうた」を歌う会仙台実行委員会

顧問	今井 邦男	大友 邦彦	実行委員長	千田 彰武☆
事務局	佐賀 慶子☆	鈴木 郁枝	事務局	北村 信子☆ 花田 美子
実行委員	米倉 昇	高木 麗子	大崎 健二☆	小野 綾子 海野安岐子☆ 平川 敬子☆
	高橋 睦子☆	菅野ゆかり	太田 温子	太田農夫也 菰武 義之 (☆練習指導者)

### きみつ少年少女合唱団

2000年、子ども達の芸術文化と豊かな人間性の育成を目指し君津市により設立。毎週水・土曜日、年長から高校2年までの49名が温かく楽しい雰囲気の中で友情を育みながら歌唱力を磨いている。2011年、君津市の市制施行40周年記念特別事業としてオーストリア演奏旅行。ウィーン少年合唱団と共に演奏会を行い、世界への第一歩を踏み出した。アメリカ同時多発テロの年からクリスマスチャリティーコンサートを開催。その収益を恵まれない子どもたちや自然災害の被災地に寄付する活動を続けている。



2014年、東京「春のコーラスコンテスト」優秀賞、

2018年・19年、東京国際合唱コンクール金賞受賞。2007年から8年間、全日本合唱普及の推挙により、日本を

代表する有名作曲家の新曲をレコーディング。本団の歌声が全国に発信されている。そして、東日本大震災の翌

年から「とどけ歌の力」をテーマに被災地復興応援コンサートを開催し、今年で9回目になる。この活動が認めら

れ「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰受賞。

応援して下さる方々への感謝の気持ちを胸に「練習は嘘をつかない、世界に羽ばたき、世界に通用する歌を

歌おう」を合言葉に心を込めて歌い続けている。

司会：伊藤玲子 常任指揮者：石川真奈美 ピアノ：鈴木花織 山本貴美子

2014年 東京「春のコーラスコンテスト」優秀賞

2015年 軽井沢国際合唱フェスティバル子どもユースフェスタ 日本代表

2016年 千葉県ライトブルー少年賞

2017年 「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰

2018年 第1回東京国際合唱コンクール金賞 日本善行表彰

2019年 第2回東京国際合唱コンクール金賞 第29回千葉県合唱アンサンブルコンテスト金賞

2020年 第9回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞

2021年 第3回東京国際合唱コンクール金賞



<https://kimitsu-jrchorus.jp>



<https://www.facebook.com/kimistu.jr.chorus/>



「きみつ少年少女合唱団プロモーションビデオ」で検索